

社会資本総合整備計画 事後評価書

いずも しょうと うんしゅうひらた しげん い
出雲の商都、雲州平田の資源を生かした
にぎ しがいち けいせい
賑わいのある市街地の形成

しまねけん いずもし
島根県、出雲市

平成26年 6月

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成26年 6月30日

計画の名称	4 出雲の商都、雲州平田の資源を生かした賑わいのある市街地の形成																					
計画の期間	平成22年度～平成24年度（3年間）					交付対象	島根県、出雲市															
計画の目標	<p>・出雲市平田町の中心市街地は古くから河川や宍道湖の水運を利用して旧平田市の行政、商業の中心地として栄えてきたが、近年では郊外型店舗の出店やモータリゼーションの進展に伴う中心商店街の空き店舗の増加や少子高齢化の進行による地区人口の減少により中心市街地の空洞化が進んでおり、地域の活力が著しく低下していくことが懸念されている。このことから、地区内に在る木綿街道の歴史的街並み整備により、まちの魅力向上を図り、また、福祉施設整備や周辺道路整備、地区内の幹線道路である(都)中町瑞穂大橋線(県道平田庄原線)の改良整備を行うことにより、地域住民や観光客の歩行性を高め、賑わいやまちの魅力の向上を図り、資源を生かした住み易く賑わいのある市街地の形成を実現したい。</p>																					
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・都市再生整備計画平田地区(出雲市)内において、道路整備や道路修景整備等を行うことにより、地区内の道路、歩道の満足度を30%(H18年度)から10%以上増加させ、42%以上とする。</p>																					
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="3">① 平田地区(出雲市)内の道路、歩道の満足度(%)</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H24末)</th> </tr> <tr> <td>30%</td> <td></td> <td>42%</td> </tr> </table> <p>当初現況値は平田地区都市再生整備計画策定時の数値（H18年度） (満足度はアンケート調査結果による)</p>											① 平田地区(出雲市)内の道路、歩道の満足度(%)	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H24末)	30%		42%
① 平田地区(出雲市)内の道路、歩道の満足度(%)	定量的指標の現況値及び目標値			備考																		
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H24末)																			
	30%		42%																			
全体事業費	合計 (A+B+C)	763.1百万円	A	538.1百万円	B	225.0百万円	C	0.0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%												
事後評価（中間評価）																						
○事後評価の実施体制、実施時期																						
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期																
島根県において評価を行い確定						事業完了後 公表の方法 島根県ホームページで公表																
1. 交付対象事業の進捗状況																						
交付対象事業																						
A1 道路事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考					
											H22	H23	H24	H25	H26							
4-A-1	都市再生	一般	出雲市	直接	出雲市			平田地区都市再生整備計画事業	道路、公園、健康福祉施設等 168.0ha	出雲市						538.1						
合計											538.1											
B 関連社会資本整備事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
										H22	H23	H24	H25	H26								
4-B-1	道路	一般	島根県	直接	島根県	改良	(都)中町瑞穂大橋線(2工区)街路事業	街路整備L=240m、用地補償	出雲市						225.0							
合計											225.0											
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考											
4-B-1	平田地区都市再生整備計画事業(4-A-1)で取り組む賑わいの創出を支援するために、当該地区内を通る(都)中町瑞穂大橋線(県道平田庄原線)の改良整備を行い、交通の円滑化と地域住民や観光客等の歩行性を高め、賑わいやまちの魅力の向上を図り、資源を生かした住み易く賑わいのある市街地の形成を目指す。																					
C 効果促進事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
										H22	H23	H24	H25	H26								
合計																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考											

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・木綿街道の景観整備、市街地へのアクセス道路や地区内拠点の連絡道路の改良が満足度の向上につながった		
II 定量的指標の達成状況	指標①（平田地区(出雲市)内の道路、歩道の満足度(%))	最終目標値	42%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	59%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・木綿街道の歴史的な街なみを活かした景観整備は、木綿街道の魅力向上につながり、本事業を契機に地元住民のまちづくり活動が促進された。 ・(都)元町中の島線や(都)寺町瑞穂大橋線の改良、情報板の整備により地区内へのアクセス、地区内拠点の連絡強化につながり、交通の利便性や安全性が向上した。 		
3. 特記事項（今後の方針等）				
・「木綿街道まちづくり協議会」「木綿街道振興会」等地元まちづくり団体や商店街との連携を継続、強化し、イベントの企画や運営を協働で行っていくとともに、イベント助成やPR等の側面的な支援を継続していく（出雲市）。				

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

計画の名称	4 出雲の商都、雲州平田の資源を生かした賑わいのある市街地の形成	交付団体	島根県、出雲市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成24年度 (3年間)		

